

85 イギリス文化とエシカル消費

グローバル経済の加速に伴う貧富の格差拡大や地球環境問題など現在の世界には多くの課題が立ちはだかっていますが、こうした問題にどのように向き合ったらよいのでしょうか。それは過去を振り返ることでヒントが得られるかもしれません。今日の経済体制の原型が確立された 19 世紀から現在に至るまでのイギリスにおける経済の歴史を概観しながら、誰もが行う消費行動（買い物）によって、産業化の結果生じた諸課題が山積する社会を改善しようとした人々の取り組みについて考えます。

講 師
浮網 佳苗 助教

専 門 分 野
イギリス文化

現在の研究テーマ
イギリスの消費文化

担 当 科 目
イギリス文化入門、英米文学基礎ゼミナール

出 講 可 能 日
月曜日

講義に必要な機材
プロジェクター、スクリーン

86 AI時代と物語を読むことの意味

AI 技術の急速な進歩に伴い、私たちを取り巻く環境は大きく変化しました。そして今後、さらに大きな変化を余儀なくされていくことは確かなことのように思われます。そうした中で、物語が持つ意義とはどのようなものなのか、またなぜ文学を学ぶことが AI 時代にこそ重要であるかについて、私の専門であるエドガー・アラン・ポーの物語や事例を交えながらお話しいたします。

講 師
福島 祥一郎 准教授

専 門 分 野
アメリカ文学

現在の研究テーマ
エドガー・アラン・ポーの風刺物語と文芸批評

担 当 科 目
アメリカ文学史、Writing Skills

出 講 可 能 日
月曜日

講義に必要な機材
プロジェクター

研究テーマの詳細



87 「ちょっと試しにやってみようよ」英語の楽しみかた —発音・リズム・音のつながりを中心に—

英語を声に出して読むことに苦手意識を感じている人はいませんか。ちょっとしたコツを理解し それを試してやってみるだけで、グンと英語らしさが加わります。音声学・音韻論の世界をちょっと覗いてみませんか。

講 師
今井 由美子 教授

専 門 分 野
英語教育学、英語音声学

現在の研究テーマ
英語発音指導、英語教育、リスニング指導

担 当 科 目
Advanced Pronunciation、Active Listening

出 講 可 能 日
水・土曜日（授業のない時期は平日も可）

講義に必要な機材
プロジェクター、スクリーン

88 モリスの精神—インテリア・デザイナーとしての美意識

イギリスの 19 世紀の中期・後期は産業革命が成功した繁栄の時代でした。そのさなか、モリス (William Morris、1834-1896) は反工業主義をかかげて闘っています。インテリア・デザイナーの先駆けとしての彼の美意識とは、どんなものだったのでしょうか。

講 師

風間 末起子 特任教授

専 門 分 野

イギリスの 19 世紀の文学と文化

現在の研究テーマ

イギリスの 19 世紀および 20 世紀の小説

担 当 科 目

イギリスの表象文化、イギリス文学作品研究

出 講 可 能 日

金曜日午後

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、マイク



89 「怖い話」の系譜:『フランケンシュタイン』と『ドラキュラ』

フランケンシュタインやドラキュラといった名前は、多くの方が聞いたことがあるのではないかと思います。どちらも 19 世紀のイギリス文学から生まれてきました。人はなぜ、ゾクゾクするような怖い話に興味を持つのでしょうか? 19 世紀のイギリスでは、なぜこのような怪物たちが生み出されたのでしょうか? この授業では、作品の原文を読んだり、映画の一部を見たりしながら、幾つかの有名な幻想文学について学び、人間の想像力と物語の可能性に思いを馳せ、文学研究の一端に触れてほしいと思います。

講 師

木島 菜菜子 准教授

専 門 分 野

イギリス文学、文学と絵画

現在の研究テーマ

文学における風景の表象、文学が代弁する声と沈黙

担 当 科 目

ファンタジーの系譜、文学と表象

出 講 可 能 日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、
ノートパソコンから音声出力できる環境

90 You Gotta Have Rhythm

In this lesson we will consider the importance of rhythm in communication. We will look at a variety of short texts, including a casual conversation, a nursery rhyme, a piece of public speaking, and even a part of Shakespeare's "Romeo and Juliet".

講 師

T.L.Medlock 准教授

専 門 分 野

Text and Performance

現在の研究テーマ

Adaptation of Japanese traditional theatre techniques to fusion projects / Efficacy of drama in the ESL classroom

担 当 科 目

Shakespeare Production, Writing Strategies

出 講 可 能 日

木曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン



91 Diversity and Intercultural Understanding

Diversity and Intercultural Understanding The aim of this lecture is to: 1) provide students with an introduction about what diversity and intercultural understanding are and why these topics are important for them to understand in their futures. 2) introduce ways to learn about diversity and intercultural understanding through pair work and group discussion.

講 師

崎 ミチ・アン 准教授

専 門 分 野

社会言語学、異文化コミュニケーション、多文化共生

現在の研究テーマ

多文化共生

担当科目

Advanced Studies in English、社会言語学

出 講 可 能 日

水曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、
A3 紙、色ペン・マーカー



92 留学する選択、留学しない選択 — 大学で学ぶ英語と世界

留学にはさまざまな種類や形があり、学びの目的によってその方法は違ってきます。留学する大学生が増える一方で、4年間通じて日本で学びながら英語力を高め世界に向けて視野を広げている大学生もいます。この講義では、大学時代に留学することに関心はあるけれどそのイメージをつかみにくい高校生に、具体的に考えるためのヒントをお話します。

講 師

鈴木 健司 教授

専 門 分 野

北米地域研究、政治学

現在の研究テーマ

アメリカ・カナダのナショナリズム

担当科目

アメリカ地域文化論、アメリカ研究入門

出 講 可 能 日

木・土曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



93 「シェイクスピア入門」

400 年前のイギリスで活躍した劇作家ウィリアム・シェイクスピアの作品は、今日、舞台上で上演されるだけでなく、映画やアニメにもなり、世界中で人気を博しています。講義では、劇作家の生涯や主だった作品を紹介するとともに、原文の英語の特色についても解説し、多様な観点からシェイクスピア劇の魅力を探っていききたいと思います。

講 師

辻 英子 准教授

専 門 分 野

エリザベス朝演劇

現在の研究テーマ

シェイクスピアの作劇法

担当科目

Shakespeare Production、イギリス文学史

出 講 可 能 日

木曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



94 国際語としての英語の教え方・学び方・使い方

英語は教えてもらっても「英語をどう学ぶのか」という点については学習者中心（まかせ？）に行われてきました。しかし、成功した学習者はある共通の学習方法（ストラテジー）を使っています。この講義では、2020 年度からの大学共通テストでも配点が 50 点から 100 点に倍増したリスニングと英語学習の基礎である語彙学習に焦点を当て、オックスフォード大学との最新の共同研究成果と同志社女子大学でのプロジェクトをもとに、教室内外でどのように英語を学べば良いか一緒に考えていきます。

講 師

若本 夏美 教授

専 門 分 野

応用言語学、英語教育

現在の研究テーマ

英語学習者の個人差：方略・スタイル・自己調整

担当科目

第二言語習得論、Studies in English

出 講 可 能 日

月曜日午前

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



95 コミュニケーションに表出される社会的アイデンティティ—わたしは何者であるのか？—

「あなたは誰ですか？」と聞かれたらどう答えますか？「〇〇高校 1 年の□□です。」、または、「□□家の次女です。」、「日本人です。」と返答するかもしれません。これらは全て社会的アイデンティティを示しています。私たちは人とコミュニケーションをとる時、対照化する相手によって意識／無意識的に自らを何らかのカテゴリーに入れています。何気ない会話の中にも、自分が何者なのかということが表出されているのです。社会的アイデンティティという視点からコミュニケーションを見直してみませんか？

講 師

山本 由実 助教

専 門 分 野

社会言語学

現在の研究テーマ

英語学習にまつわる談話分析

担当科目

TOEFL / IELTS 初級、中学英語教科教科教育法

出 講 可 能 日

火・金曜日午前

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン